

悪質ホストクラブにご注意ください

近年、いわゆるホストクラブの利用客が、高額な利用料金の売掛による借金を背負い、その返済のために売春する等の事例が生じており、女性相談支援センター等の相談機関には、本人や家族の方から、ホストクラブに通う費用を捻出するために、クレジットカード決済や消費者金融を利用し、返済能力を超える借金を抱えてしまい困っているといった相談が寄せられています。

また、悪質ホストクラブの問題は東京だけの問題ではなく、全国各地で警察による違法行為の取締りが行われています。

学生の皆様におかれましても、悪質ホストクラブによる被害に遭わないよう注意するとともに、悪質ホストクラブ等の問題を抱える方で、どこに相談して良いか分からない方は、まずは、お住まいの都道府県の女性相談支援センターにご相談ください。女性相談支援センターでは、相談内容をお伺いし、その内容に応じて、消費生活センター、法テラス、都道府県警察、ワンストップ支援センター等適切な専門機関におつなぎしながら、相談者に寄り添った相談支援を行います。

女性相談支援センター全国共通電話番号 ＃8778 (はなそうなやみ)

<参考>相談機関に寄せられる相談内容や相談事例から見られるホストクラブに通うきっかけ

◆被害当事者の方からの相談内容

例)

- ・ホストクラブにおける売掛金やホストに渡すために負った借金について、支払い督促を受けて困っている。
- ・ホストに結婚する約束を反故にされたので、お金を返してほしい。
- ・ホストにはまって、家族から家を出ていけと言われた。

◆被害当事者の家族の方からの相談内容

例)

- ・娘がホストに騙されているように思われるが、本人には自覚がない。どのように対応したらよいのか。
- ・娘がホストにはまり、多額の借金を抱えて、借金の返済のために売春等をさせられている。
- ・同棲しているホストからDV被害等を受けている。

◆相談事例等から見られるホストクラブに通うことになったきっかけ

例)

- ・サークルやアルバイト先の友人から誘われたり、路上でホストクラブの関係者から低額料金で遊べると誘われ、何回か通った後、以降は高額の利用料金を請求されるようになった。
- ・マッチングアプリで知り合った男性と付き合い合うこととなったが、付き合い始めた後に、ホストだと明かされ、ホストクラブへ来るよう頼まれた。